

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70104
事業名	スノーベースタウンSAPPORO促進費					
評価担当課	所 属	ス)スポーツ部 スポーツ都市推			電話番号	011-211-3042
施策名	スポーツをきっかけに国内外から人が訪れ、地域経済が活性化して					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	札幌は、繁忙期(7～9月)と閑散期(11月～2月)の差が大きいことから、スノーリゾートとしてのブランド化を推進し、インバウンドを始めとした観光客の増加や滞在期間の長期化により、冬期の観光消費拡大を図ることが必要である。 また、昨年度の事業実施により定山溪の認知度が低いとの調査結果が出ている(アジア圏の認知度は37%)ことから、周知などにも力を入れることが必要。
	事業内容(何を実施し)	スキーツーリズムを始めとしたスポーツツーリズムの推進を活動の柱とする「さっぽろグローバルスポーツコミッション」(SGSC)において、道内他都市と連携し、一大スキーリゾートエリアとしての世界的ブランドを確立するため、R5は以下の取組を行う。 ①インバウンド向けコンテンツ等開発業務 ・モニターツアー実施 ・受け入れ環境整備 ②番組・記事等情報発信 ③近隣スキー場連携に係る調査 ・二次交通確保のための手法検討
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	市内及び周辺にスキーリゾートが点在していることから、アクセスが便利な札幌をスキーヤーのベースタウンとし、各リゾートへの送客・周遊活性化により、道内リゾート全体のブランド力を高め、入込客増加を目指す。
	他都市の状況	・旭川市等8市町による大雪カムイミントラDMO(観光地域づくり法人)による圏域一体となったスノーリゾート形成に向けた取組 ・(株)星野リゾート「旭川、スキー都市宣言」によるOMO7旭川(ホテル)をベースとした北海道パウダーベルト(トマム、富良野、カムイ、黒岳など)への送客
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	11,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度決算額	10,587 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工
令和6年度予算額	13,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1	雪体験目的の来札観光客数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		48	52	52	56	60	65
	↓						
	アウトカム成果指標1					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	定山溪から90分以内で各スキーリゾートへの移動が可能であることを広く国内外にPRを行い、先ずは定山溪のベースタウンとしての認知度を高め、将来的には札幌市がスノーベースタウンとして世界的に認知されることを目指す。